You'll Never Walk Alone

大島社協 災害ボランティアセンター からのお知らせ

No.003（平成 25 年 12 月 9 日）

みなさん、こんにちは。大島社協災害ボランティアセンターです。
例年の通り西風も強く、寒さも本格的になってきました。お体には十分お気をつけください！

ご相談ください！

○土砂・ガレキ撤去、家財道具の搬出などお困りでしたら、ご相談ください。
○家屋などの消毒に使用する消石灰、逆性石けんをご用意しております。
○現在、センターでは以下のような活動も行っています。
・かわら版の配布　（このお知らせを毎週お届けします）
・毎週木曜　喫茶「あいべぇ」実施　（詳細は裏面をご覧ください）

この人に聞く！　～その１～

今回は、大島社協災害ボランティアセンターでボランティアリーダーとして活動してくれている遠藤太一さんをご紹介します。これまでの活動についてや活動に対する思い、抱負を伺いました。

大島に来島したのは10月19日です。それまでは、牡鹿半島で活動していました。伊豆七島には15歳のころから来ていて、大島も馴染みのある場所です。
こちらに来てからは、社協の方々と被災されたお宅を回り、いろいろなお話を伺ってきました。
お話を伺いながら、ボランティアセンターと住民の方に心的負担の少ない支援を考えて活動できるよう心がけています。沢山のボランティアの方に災害現場での活動を理解して頂き、島民の自主性や防災意識や減災意識が高まって行く事を喜びつつ、島外から来て頂いたボランティアの方に大島をより理解して頂き、各地で起こる災害支援にも応用出来る支援活動を呼び掛けています。
災害が起こってからの起承転結を色々な角度で見させて頂き、皆さんの声に耳を傾け少しずつ前に進んでいく大島を見守っていきたいと思っています。
思いもよらない再会や縁も頂き、大島の方々の暖かさに触れ毎日を過しています。

○ お問い合わせ

2-3773

公式サイトも合わせてご確認ください
http://oshima.vc/

社会福祉法人　大島社会福祉協議会　大島社協 災害ボランティアセンター
100-0101 東京都大島町元町２－１－４　TEL　04992-2-3773　もしくは　080-2334-5147
公式サイト = http://oshima.vc/　公式Facebook = https://www.facebook.com/oshima.saigaivc

Information

災害はこころにも傷を与えます

　心のケガは目には見えませんが、気持ちや行動に影響を与えます。そのため、災害前と違う気持ちが続いていても決しておかしいことではなく、当然のことです。多くの場合、心の傷は時間とともに回復していきますが、影響が長く続くときには意識的なケアが必要になります。

　台風26号から１ヶ月半が経過しました。同じ体験をしても受ける影響、回復の速度は人によって違います。「自分は大丈夫」「あの人は大丈夫なはず」といった思い込みはせず、必要に応じてサポートを受けるようにしましょう。

＜相談窓口＞

島しょ保健所大島出張所（保健師）	電話	２－１４３６
町役場福祉けんこう課　（保健師）	電話	２－１４７１
都立精神保健福祉センター（相談係）	電話	03－3842－0948

住民交流会

「あいべぇ」

　大島社会福祉協議会では、この地域のみなさまがほんの少しでも「ゆっくり、そしてホッとできる」場所になるよう、住民交流会「あいべぇ」を開催しています。喫茶コーナーやマッサージコーナーもありますので、みなさまぜひお越しください。お待ちしております。

日　時　毎週木曜日　13時～15時

場　所　「くぼいち」さんの店舗内

内　容　喫茶コーナー
　　マッサージコーナー
　　足湯コーナー　等

大島社会福祉協議会

2-3773

担当／　白井・今津

社会福祉法人　大島社会福祉協議会
100-0101 東京都大島町元町２－１－４　TEL　04992-2-3773
公式サイト＝http://oshima.vc/　公式Facebook ＝https://www.facebook.com/oshima.saigaivc